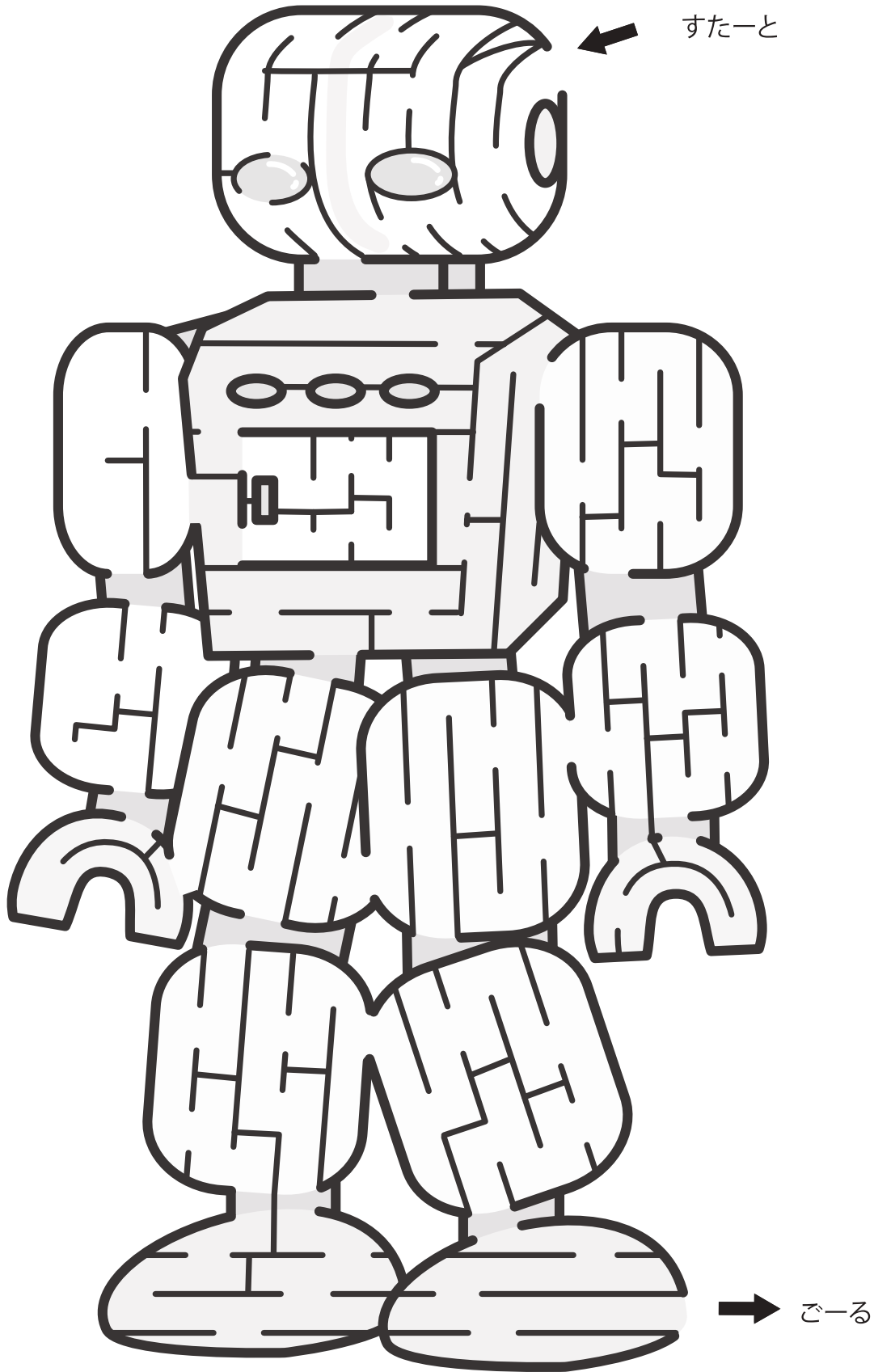


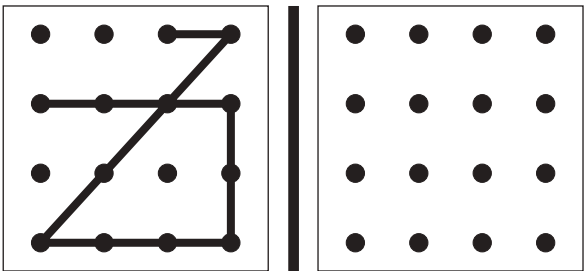
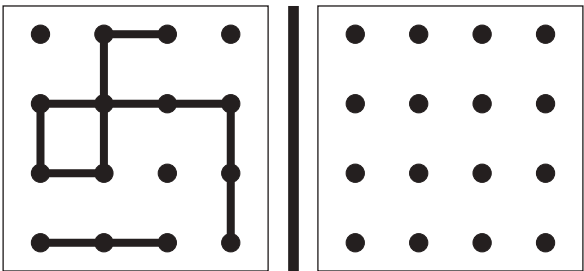
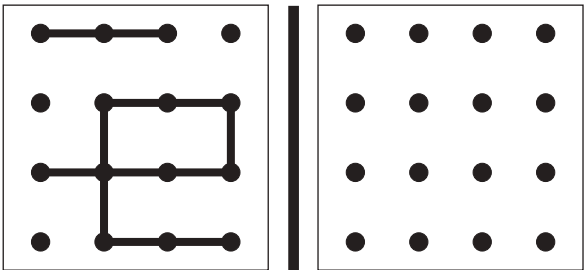
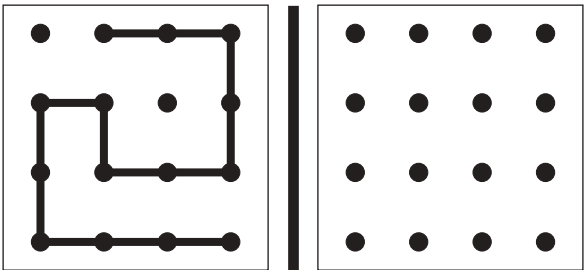
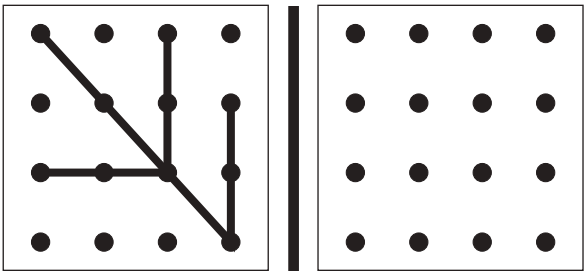
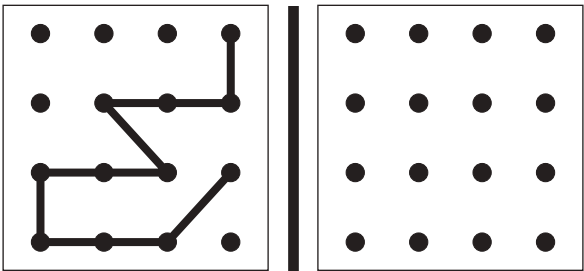
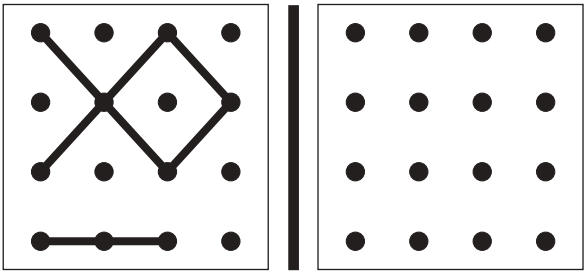
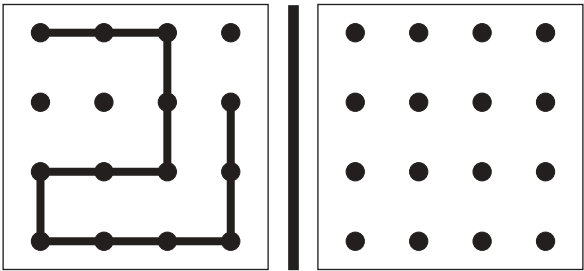
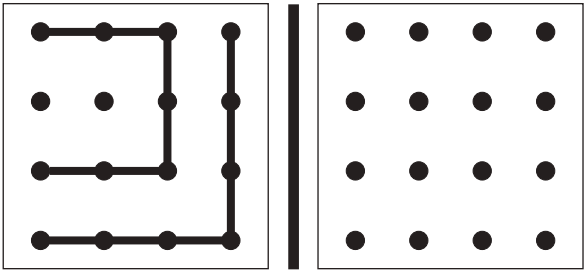
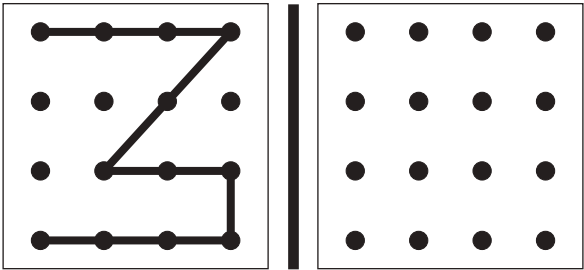
すたーとからごーるまで進み鉛筆で線を描きます。

な ま え	
-------------	--

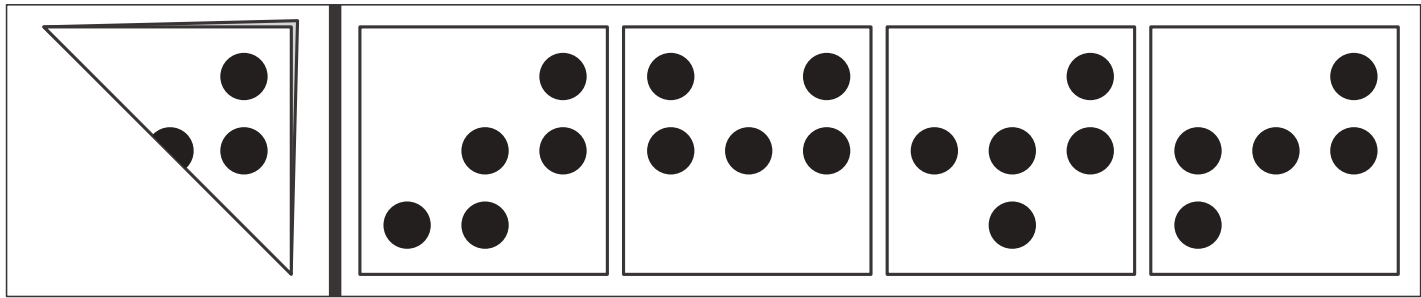
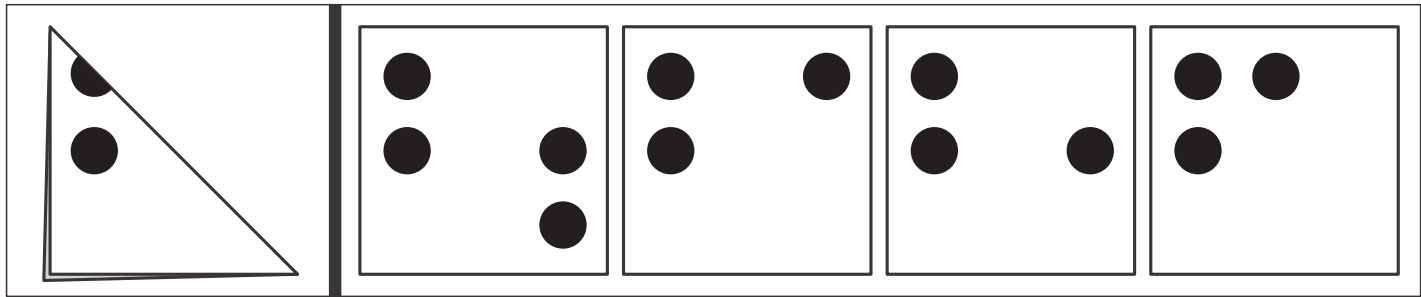
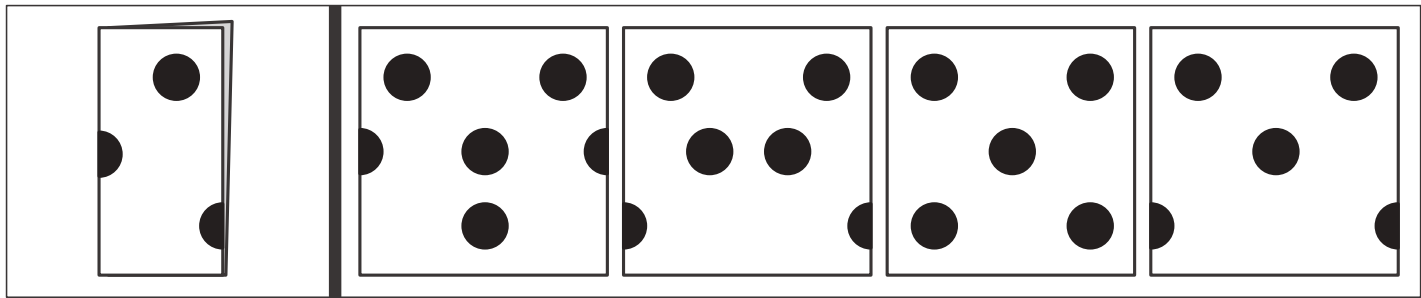
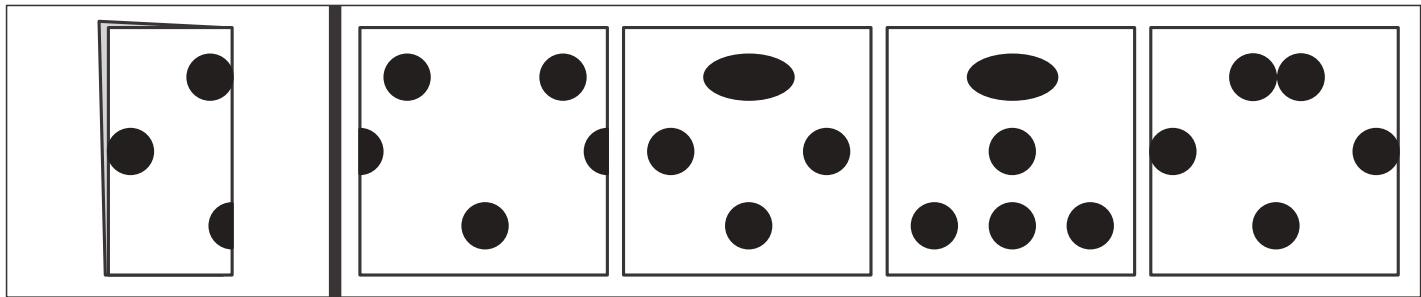
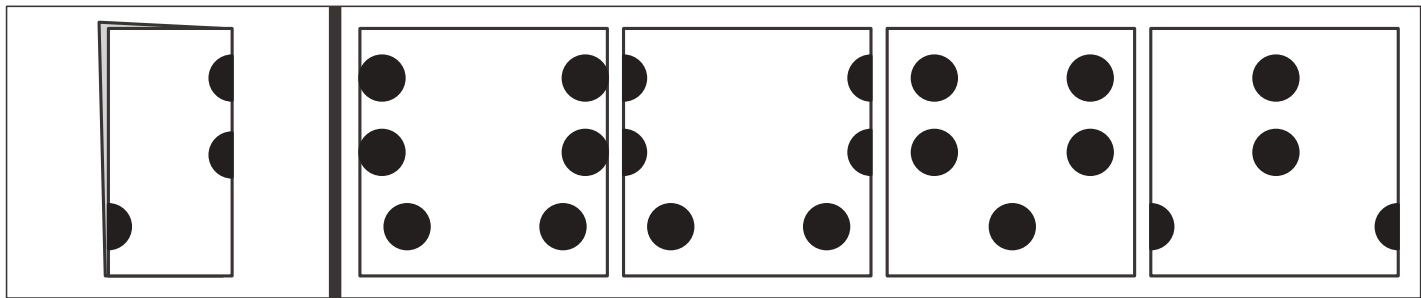


図形ー鏡点図形

左の形を鏡で見た時の見え方を考えて、右の四角に鉛筆で描きます。



図形一切り抜き
折り紙を左の四角のように折って、黒い部分を切り取って広げた時の見え方を考えます。
正しいものを右の四角の中から選び、青のクーピーで○をつけます。



図形ー折り重ね

それぞれの四角は透明な板です。左のお手本の形を点線で矢印の方向に折り重ねた時の見え方を考えて右の四角の中から1つ選んで赤のクーピーで○をつけましょう。

	○
●	□

○	
●	□

○	
□	●

	○
□	●

▼	
■	

▼	
	■

▼	
	■

▼	
	■

┌	▲
└	▲

┌	▲
└	▲

┌	▲
└	▲

┌	▲
└	▲

	□	▲
	▽	×
○		◎

○		◎
	△	×
	□	▲

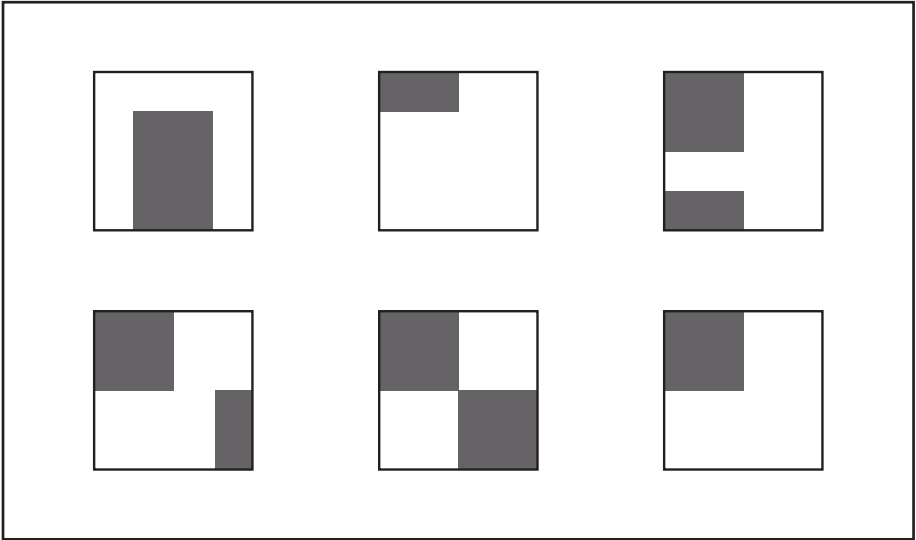
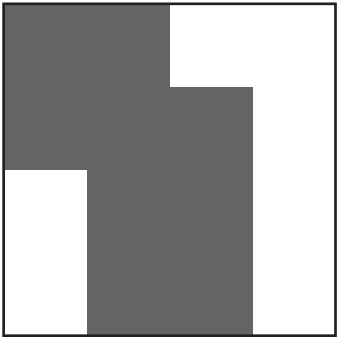
	□	▲
	△	×
○		◎

		▲
	▽	×
○	□	◎

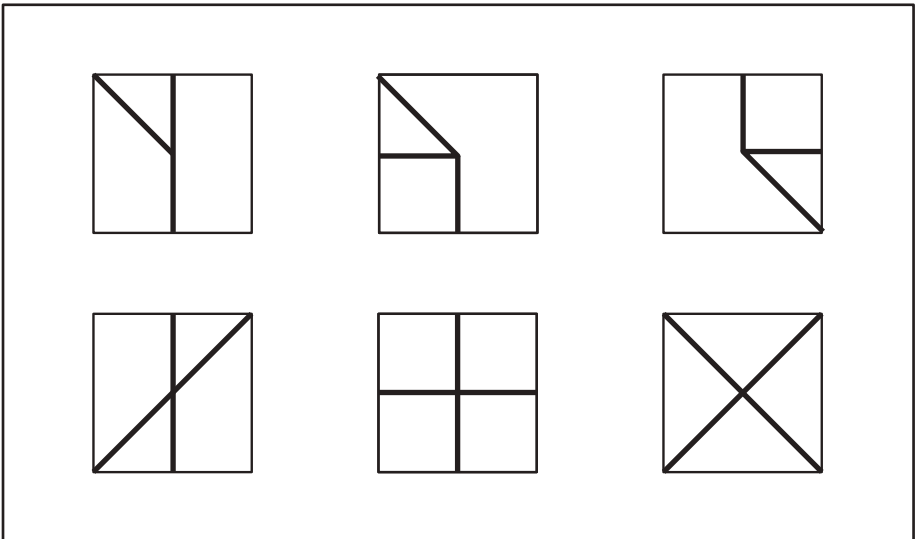
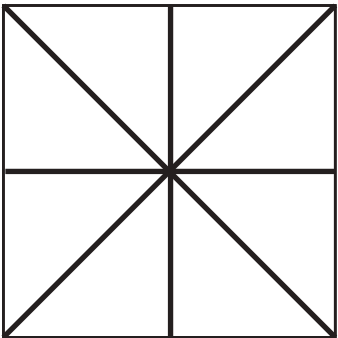
図形ー重ね

それぞれの四角は透明な板です。左のお手本の形は右の四角の中のいずれか2枚の板が重なってできています。
分けたときの見え方を考えて正しいものを2つ選んで青のクーピーで○をつけます。

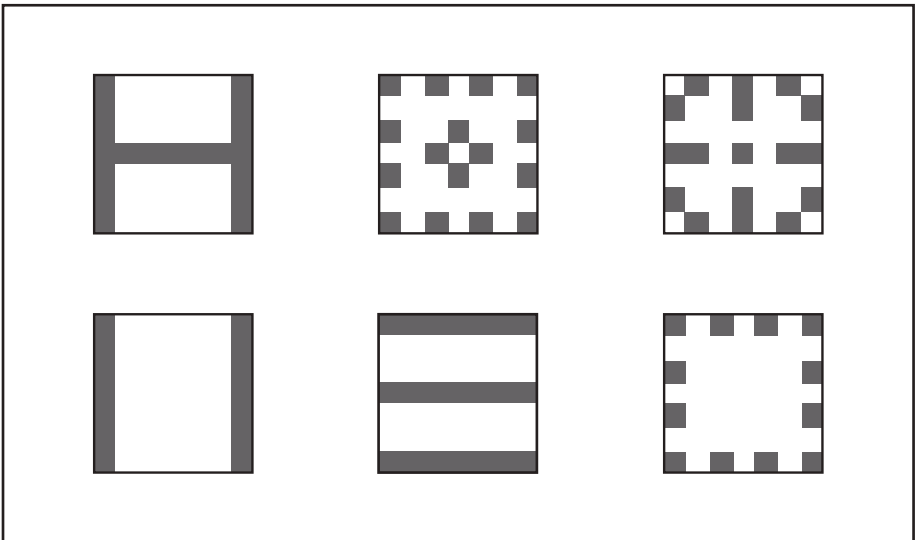
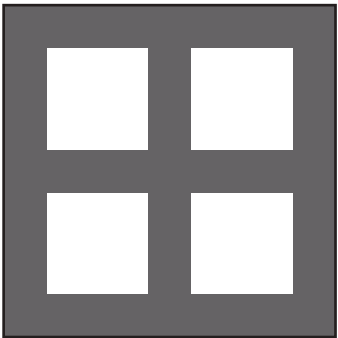
①



②



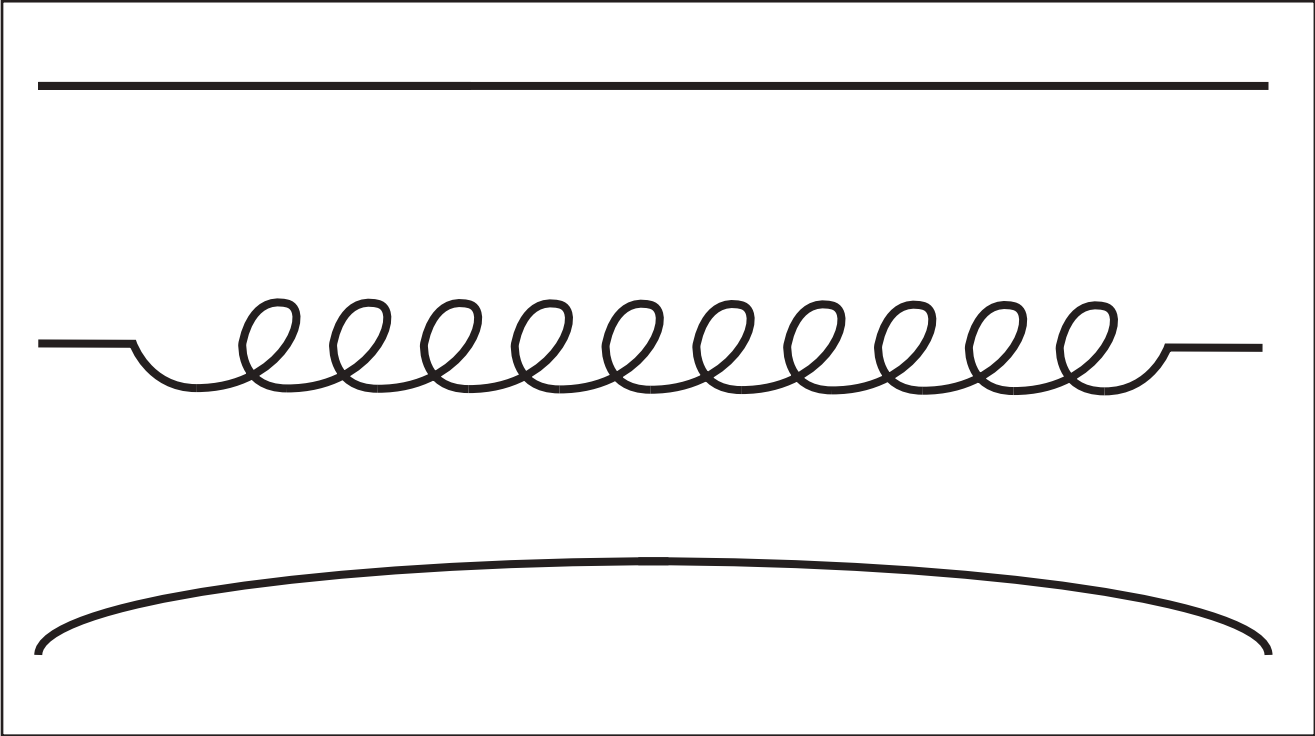
③



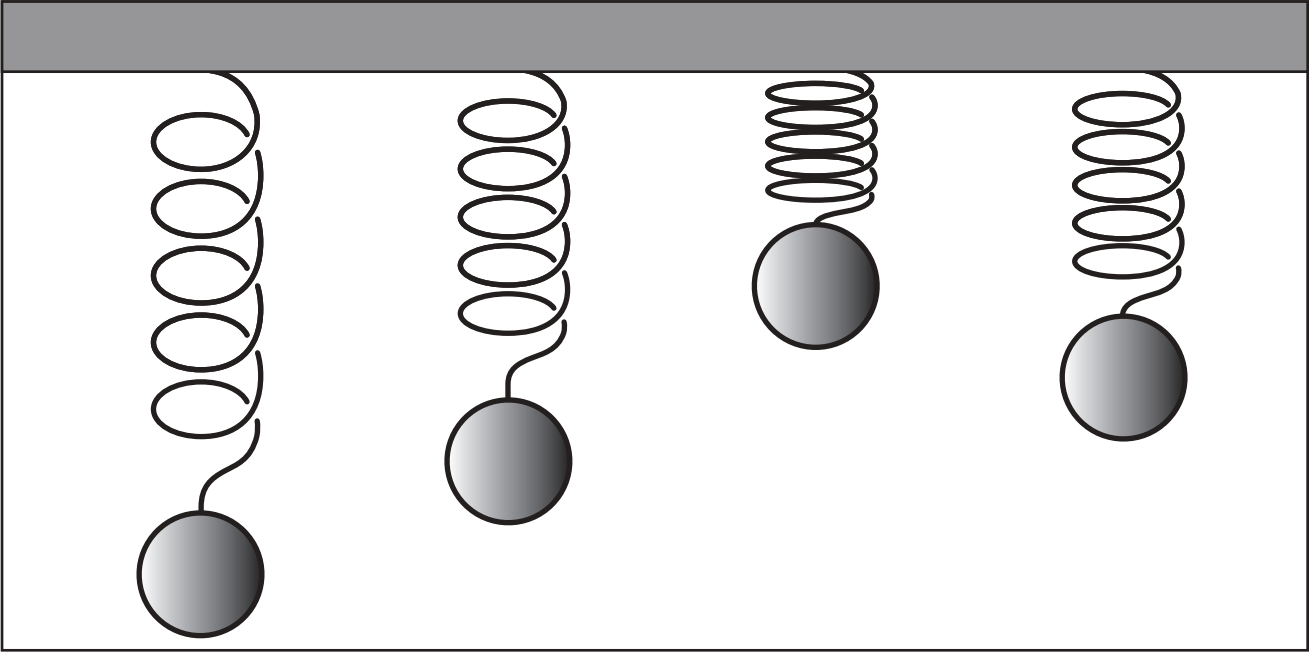
推理ー比較

- ①一番長い線に○、一番短い線に×を緑のクーピーでつけます。
 - ②一番重いものに○、一番軽いものに×、3番目に重いものに△を黒のクーピーでつけます。
- ※それぞれどうしてその答えになるのか理由もお話してみましょう。

①

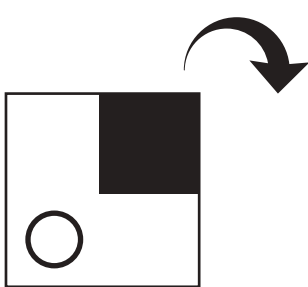


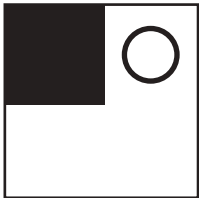
②

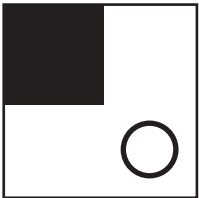


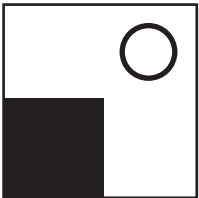
図形一回転

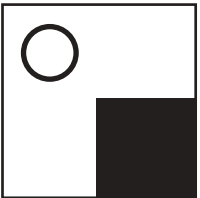
左のお手本を矢印の方向に倒した時の見え方を考えて、右の4つの中から1つ選んで黒のクーピーで○をつけます。

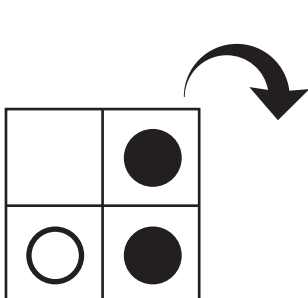


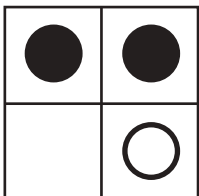


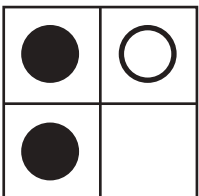


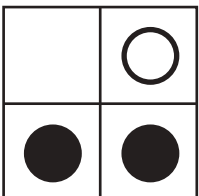


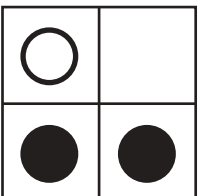


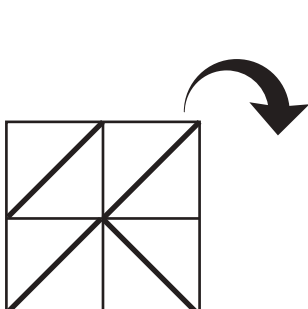


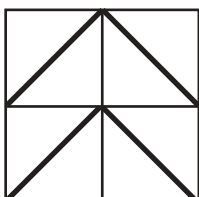


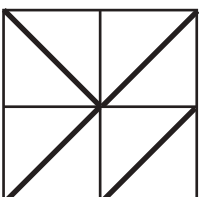


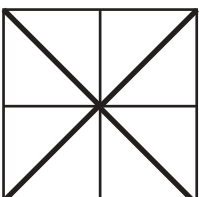


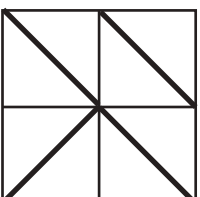


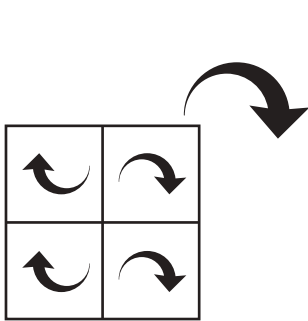


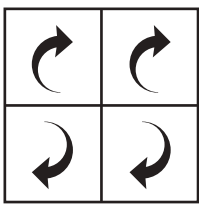


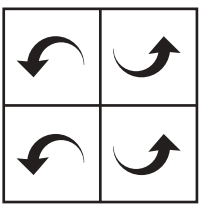


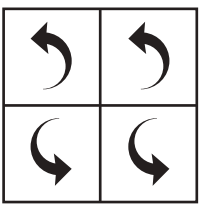


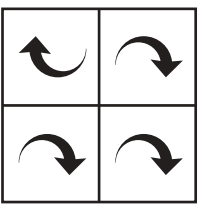








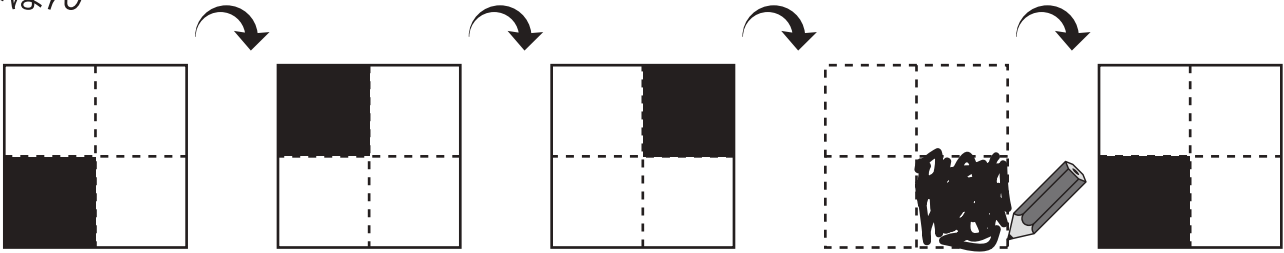




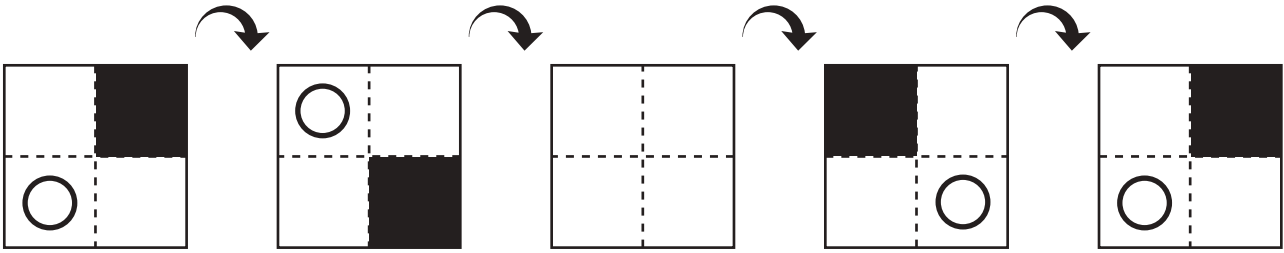
図形一回転

矢印の方向へ順番に1度ずつ倒していく時、あいている四角の見え方を考えて鉛筆で描きます。

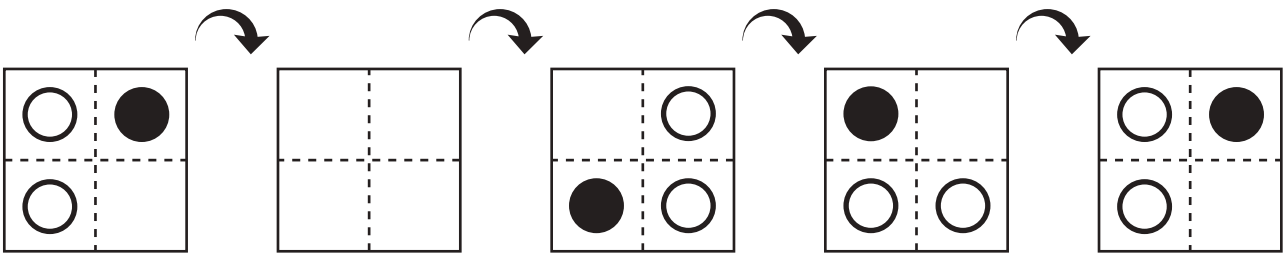
みほん



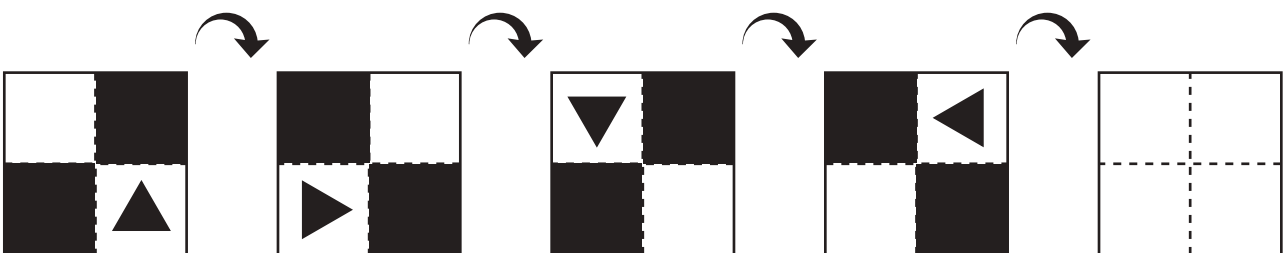
①



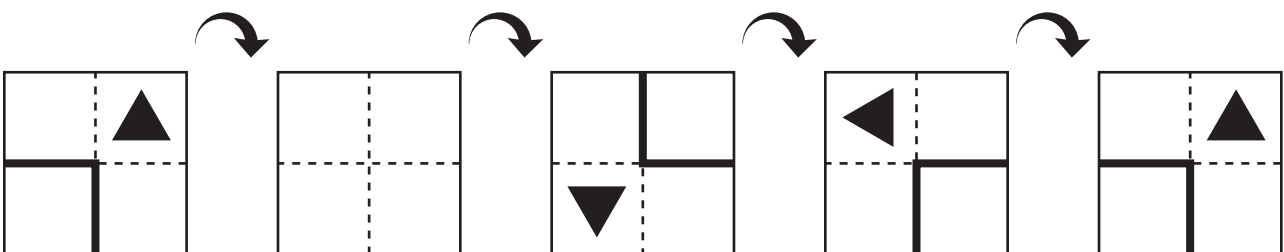
②



③

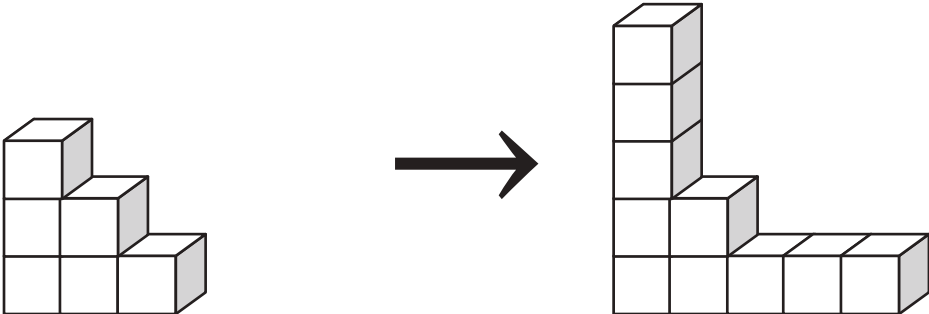


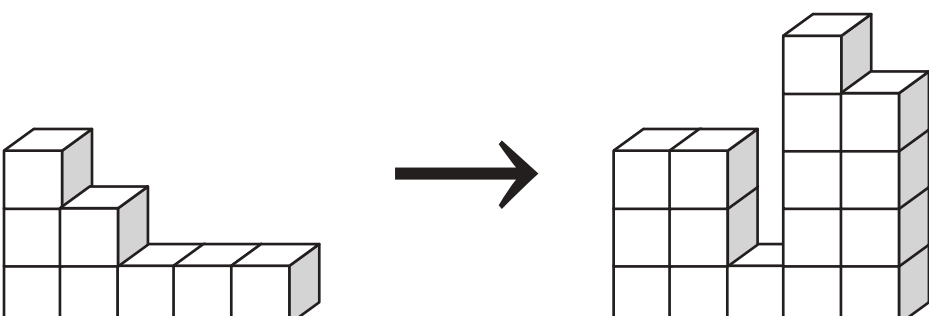
④

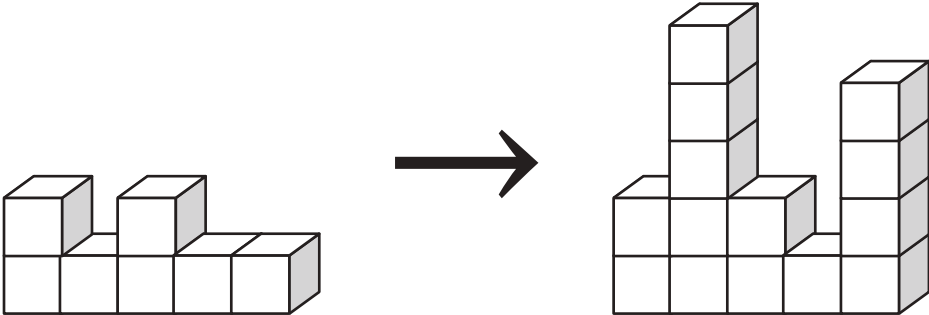


数量一足りない数

左の積み木の形から右の積み木の形に作り変えます。ただし、作り変えるには積み木が足りません。
いくつ足りないか考えてその数だけ一番右の四角のに鉛筆で○をかきます。

	
--	--

	
--	--

	
--	--

運筆ーなぞり

☆から★まで点線をラッシュンペンでなぞりましょう。

※ラッシュンペンがない場合は鉛筆でなぞりましょう。

